学習内容報告書 島根県益田市立鎌手小学校１

学校名	益田市立鎌手小学校
授業者	吁　香菜子　　品川　弘美

1.　単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1.　単元名

生き物大好き

1-2.　学年

１・２年

1-3.　教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

生活科　　図画工作科　　国語科

1-4.　単元の概要

〇身近な海の生き物について調べよう
〇島根海洋館アクアスの職員を講師に迎え、実際の海で生き物観察をしよう。
〇観察したことをまとめよう。
〇「水族館」に行って、いろいろな海の生き物と触れ合おう。（学校行事の遠足と兼ねて行う）
・見学前：水族館にいる生き物について事前に学ぼう。
・水族館の生き物観察や飼育員さんの餌やり・生き物との触れ合いの様子を見よう。
・見学後：見学したことを絵に描いたり作文に書いたりしよう。

1-5.　単元設定の理由・ねらい

・生活科の学習の発展として、普段なかなか見ることのできない海や川の生き物に親しむ。また、その生き物を飼育している人の仕事の様子について知る。
・集団行動上のルールを守り、友達と協力して活動できるようにする。

1-6.　育みたい資質や能力、態度

・身近にいる海の生き物への親しみをもつ。
・特徴的な動きに気付いたり、生命を感じ取ったりする。
・体験して思ったことや感じたことが、絵や文章で表現できる。

1-7.　単元の展開（全１２時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	〇図書館の本で海の生き物（「浅瀬にいるもの」について調べる。	・図鑑や関連図書の活用。

4	○アクアスの人や地域の人と一緒に海辺の生き物を捕まえたり観察したりする。	・グループ行動ができる。（各グループにアクアスの講師さん・地域の人） ・進んで海の生き物を見つけようとする。 ・安全に注意して行動する。 ・箱めがね、水槽、魚とりあみの活用
1	○観察したことをまとめる。	・写真を見て思い出させる。
1	○アクアスにいる生き物を知って、興味や関心を高める。	・アクアスのホームページを活用。 ・図鑑や関連図書の活用。
2	○水族館見学をする。 ・シロイルカパフォーマンス ・バックヤード見学 ・アザラシショー ・ペンギンの餌やり	・公共施設のマナーを守る。
1	○見学してきたことを思い出して、作文に書く。 ①したこと ②詳しく ③思ったこと	・書き終わったら読み直して、添削する。 ・みんなの前で発表し、互いに聞き合う。
2	・一番思い出に残った生き物や場面を絵に表す。	・クレパスで描き、絵の具を使って仕上げる。

2.　学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1.　単元における位置づけ

単元　１２　時間中の　３・４　時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目　/ 単元 15 時間中の 4、5 時間目

2-2.　本時の目標

・海の生物や自然の観察のしかたを知る。
・地域の自然に親しむことができる。

2-3.　本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
・準備を整えて、海岸へ出発する。 ・海岸到着後、講師の人、地域の人を紹介する。 ・講師の人や地域の人にグループについていただき、講師の人の先導で潮だまりや岩場へ移動する。	・グループごとに並び、持ち物を確認させる。
・グループごとに観察したり捕まえたりする。 ・少しずつ場所を変えて生き物観察をする。 ・自分たちの身近な地域の海岸にいる生き物を見つける。	・安全に留意して観察させる。箱めがねで見たり、網で捕まえたりする方法を具体的に指導する。 ☆意欲的に活動している。
・浜辺に戻り、水槽に入った生き物を観察する。講師の人の説明を聞く。 ・活動の感想を伝え合う。 ・講師の人や地域の人にお礼を言う。	☆進んで講師の人に話しかけて尋ねることができる。 ☆楽しかったことや分かったことを発言している。

3.　今回の活動の自己評価

・天候に左右されるため、日にちを決めて講師依頼することが難しかった。子どもたちにとって身近な自然（海の生き物）を知る体験は大切である。低学年のうちから地域の魅力の１つである海にしっかり触れさせることは地域を大切にする素地を養うことにもつながると思う。

4.　今後の課題

・豊かな自然環境を維持するために、低学年なりに自分の生活の中でできることを考える機会をもたせたい。

海洋館アクアス職員による海の生き物学習

土田海岸での生き物探し

土田海岸での生き物探し（地域講師による説明）

海洋館アクアス見学

5.　本学習内容報告書活用にあたっての留意点

なし

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント ／ マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。